

第1回教師力ちょっとアップ研修会（5月15日）【参加者20名】

本年度第1回の「教師力ちょっとアップ研修会」へ、管内の小学校、中学校、高校から20名にお越しいただきました。

前半は、「仲間づくりのミニワーク」として、チケットじゃんけんを行い、参加者同士の交流を行いました。その後、体育の模擬授業を受けながら、「ねらい（つける力）を明確にするとはどういうことなのかを考えました。後半は、指導主事と一緒に、希望した教科、領域ごとに実際の授業を構想する研修を実施。前半に学んだことを生かしながら、ねらいを明確にした授業づくりに取り組みました。

「これまで『ねらい』はあまり達成できないような…こうなればよいということを書いていましたが、今回の研修で具体的に考えられるようになりました。」という感想がありました。最後に、グループを組み直してグループ懇談（情報交換）行いました。短い時間の中でも、大いに盛り上がりました。

飯田事務所では、本年度も「対話から生まれる」をテーマに研修を進めています。様々な対話から、新たな気づき、学びが生まれるよう、今後の研修会も工夫していきたいと思います。ぜひ各種研修会にご参加ください。



【参加者の感想から】

- 単元ごとのゴールを明確に示した上で、「話す」「聞く」の活動をたくさん取り入れていくことが大切だと分かった。「目的・場面・状況」を明確にし、子どもが「こう言いたい!」「じゃあ英語ではどう言うのかな?」を子どもに気づいてもらったり、考えてもらったりするような授業にしていきたいと感じた。OPC、タブレットの使い方で迷っている部分があったが、様々な先生や主事の先生方とお話しでき、さっそく実践してみたい部分がたくさんあった。探究の視点でもアイデアや進め方等参考になることがたくさんあり充実した会だった。
- 仲間づくりとグループ懇談によってふだん勤務校で話せないようなばくぜんとした悩みやモヤモヤについて話すことができとてもフレッシュな気持ちになりました。
- 同世代の方と悩み相談などをることができ、良い刺激を受けることができました。ミニゲームもクラスで実践できそうなので、ぜひ試してみたいと思います。

（南信教育事務所飯田事務所 指導主事 原）